

議案審議

小型動力ポンプ付軽積載車取得
財産の取得について
(議案第15号)

概要

消防団に配備する小型動力ポンプ付軽積載車4台の物品売買契約について、3千27万円で株式会社古川ポンプ製作所が落札したことから、契約を締結するものです。納入後は、第5分団2部上八瀬消防屯所、第5分団3部廿一消防屯所、第11分団1部小泉浜区消防屯所、第13分団1部館岡消防屯所に配備されます。

主な質疑

問 本市では過去に当該業者以外から消防車両を購入したことはありませんか。
答 過去の購入実績はほぼ当該業者からのみです。
問 今後、仮に当該業者以外の業者が落札したとして、性能や装備品に問題が生じることはありませんか。
答 仮に他社が落札した場合でも、車両の主要諸元や主要装備品は確認していますので問題ありません。

同意

農業委員会委員の任命
に同意しました

農業委員会委員(14名)(敬称略)

氏名	住所
くまがい かつお 熊谷 活男	九条
よこやま きゆういち 横山 久一	東中才
はたけやま もりのぶ 畠山 盛信	松崎萱
おがた みおの 尾形 稔	赤岩羽田
さいとう けんいち 齋藤 憲一	赤岩五駄鱈
よしだ こうし 吉田 幸志	和野
よしだ かずひろ 吉田 和広	関根
はが かずひろ 芳賀 和洋	波路上牧
みうら しげる 三浦 茂	唐桑町津本
たかはし えり 高橋 えり	唐桑町馬場
こんの まさよし 金野 政義	本吉町岳の下
みうら えつこ 三浦 悦子	本吉町上川内
くまがい まゆみ 熊谷 まゆみ	本吉町石川原
たかはし としお 高橋 利夫	本吉町石川原

行政報告

6月定例会において市長から、令和5年度各種会計出納閉鎖の状況についての行政報告があり、各会計の決算見込み額が示されました。なお、全会計の決算認定議案は9月定例会に提出される予定です。

現行の健康保険証存続を求める意見書を提出しました

今定例会において、令和6年12月2日から現行の健康保険証が発行されなくなることに関連する請願及び議案について、民生常任委員会において審査を行いました。

請願第1号「現行の健康保険証存続を求める意見書の提出に関する請願」は、マイナ保険証について、他の自治体で他人の情報が紐付けされていたケースが判明するなど問題が顕在化していることや、国民の不安が解消されないままに廃止が決定されたことなどから、現行の保険証存続を求める意見書を国に提出するよう求めるものです。

また、議案第16号「宮城県後期高齢者医療広域連合規約の変更について」は、健康保険証の廃止に伴い規約の改正を行うものです。

請願の審査にあたっては、請願人及び紹介議員から請願提出の理由や思いなどを聴取し、委員間で自由討議を行いました。委員からは「国民の不安は払拭しきれておらず、当分の間、現行の保険証を存続してほしいという願意は汲むべき」「国民皆保険制

度が守られることは分かったが、不安払拭のための説明にしっかり取り組んでほしい」などの意見が出されました。

また、議案審議においては、担当課からの説明により、市内のマイナンバーカード保有率は令和6年4月末現在で71.6%であること、国民健康保険対象者でマイナ保険証を登録している方が63.5%であること、現行の健康保険証が廃止される代わりに、マイナ保険証を登録していない方には「資格確認書」が交付され、今まで通り医療機関を受診できることなどを確認しました。

本会議での採決の結果、賛成多数をもって請願第1号は採択、議案第16号は可決されました。請願の採択を受け、紙の健康保険証存続を求める方々の思いを真摯に受け止め、文言修正を行った上で、委員会提案として議案第21号「現行の健康保険証存続を求める意見書の提出について」を上程しました。議案は賛成多数で可決され、内閣総理大臣、厚生労働大臣などに意見書を送付しました。

第139回定例会

審議した議案と結果をお知らせします

議案番号	議案名	議決結果	掲載ページ
総務教育常任委員会			
15	財産の取得について →老朽化した消防団車両更新に伴い小型動力ポンプ付軽積載車を4台取得するものです。	同意	P6
17	気仙沼市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	
18	気仙沼市特定復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	
民生常任委員会			
16	宮城県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	原案可決	P6
一般会計予算審査特別委員会			
19	令和6年度気仙沼市一般会計補正予算	原案可決	P4～5
委員会に付託しない議案			
1～14	気仙沼市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意	P6
20	気仙沼市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	P2
議会提出議案			
21	現行の健康保険証存続を求める意見書の提出について	原案可決	P6

賛否の状況 議案2件、請願1件で賛否が分かれました

※表内の「○」は賛成、「×」は反対を表します。 ※議長は、表決には加わりません。

	菅原俊朗	三浦友幸	白川雄二	佐藤俊章	菅原雄治	今川悟	村上伸子	白幡章	遠藤秀和	村上佳市	及川善貴	熊谷雅裕	三浦由喜	佐藤健治	臼井真人	千葉慶人	秋山善治郎	菊田篤	鈴木高登	熊谷伸一	菅原清喜	村上進	小野寺俊朗	
議案第16号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	-	×	○	○	○	○	×	×	
議案第21号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	
請願第1号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	
議案第16号 可決	【議案名】 宮城県後期高齢者医療広域連合規約の変更について																							
	討論	反対	・マイナンバーに関する信頼度の低さや、病歴や薬歴、健康診断歴などのプライバシーが共有されることへの不安がある。 ・75歳以上の被保険者のマイナ保険証の取得率が52.7%であり、被保険者の半分以上が賛成していない状況の中では、現行の健康保険証を廃止することには賛成できない。																					
議案第21号 可決	【議案名】 現行の健康保険証存続を求める意見書の提出について																							
	討論	反対	・中長期的な視点に立った時、医療のDX化を円滑に進めることが肝要であり、医療側、患者側双方にとってメリットは大きい。経過措置も取られていることから、国の動向を見守り注視していくことが大事だと考える。																					
請願第1号 採択	【請願】 現行の健康保険証存続を求める意見書の提出に関する請願																							
	討論	反対	・マイナ保険証を活用することで緊急時の正確で迅速な対応が可能である。また、確定申告時の医療費控除の簡素化や高額医療の限度額適用認定証が不要になるメリットがある。																					
討論	賛成	・マイナンバーカードの取得やマイナ保険証の申請は国民の任意である。マイナ保険証に対する国民の不安が払拭されない限り、現行の健康保険証の存続を求める。																						

○陳情・請願は次のとおり受理しました。(6月14日まで受理分)

区分	番号	趣旨	提出者
陳情	1	ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する意見書の提出を求める陳情	山形県西村山郡大江町 魚路 優
請願	1	現行の健康保険証存続を求める意見書の提出に関する請願	気仙沼地域退職者連合 会長 田村 泰二